富裕層限定SNS

宇宙旅行、高級外車など参画

富裕層マーケティング事業を展開するアブラハム・グループ・ホールディングス（東京都千代田区）は、純金融資産1億円超の保持者を対象に、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を15日に開設する。サービス名は「YUCASEE（ゆかし）」。「見たい、知りたい、会いに行きたい」という意味の古語でSNSの本質を捉えており、富裕層は日本文化に対する愛着が強いことから命名した。

開設にあたり、宇宙旅行やプライベートバンク、資産運用、高級外車など、異業種の業界各社とコンソーシアムを組成した。各企業の推薦者とその家族が利用できるほか、所定の審査を経て友人を招待することも可能。